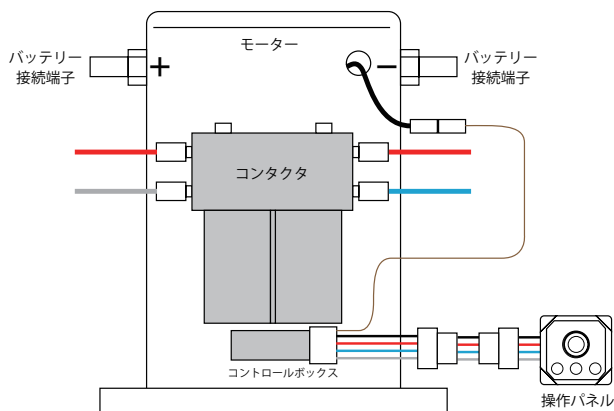


スラスタ故障診断手順書 1 (スラスタが正常に回らない場合)

※スラスタが勝手に回る場合は故障診断手順書 2 を確認してください。

《スラスタ配線概要図》

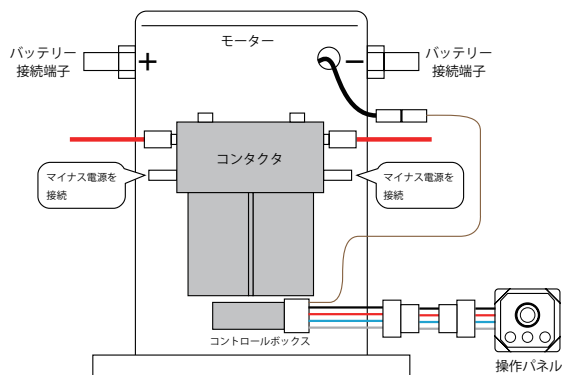
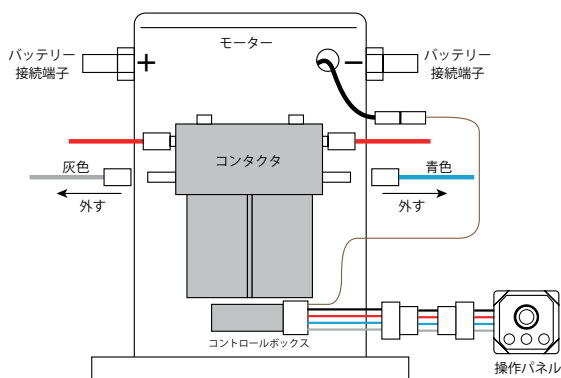


⚠ 注意

各手順実行時にスラスタが動きますので十分注意してください。

《故障診断手順を実行する前にバッテリースイッチを投入し、スラスタの端子部に 12/24V が来ていることを確認してください》

手順①コンタクト、モーターの確認



コンタクトに入る青色と灰色の配線のコネクタを外す。その際、上側端子部赤色の配線は外さないようにしてください。

コネクタを外した端子部へマイナス電源を接続する。(スラスタのバッテリー接続端子マイナスへ接続)

⚠ 注意

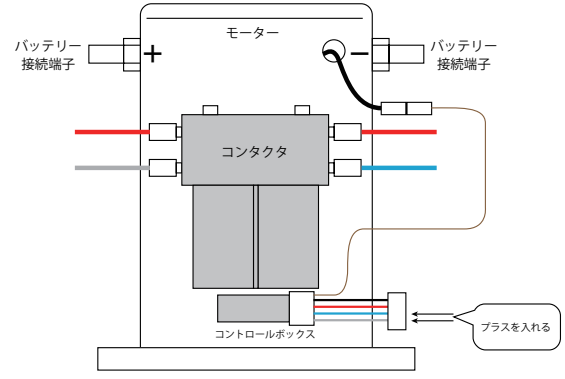
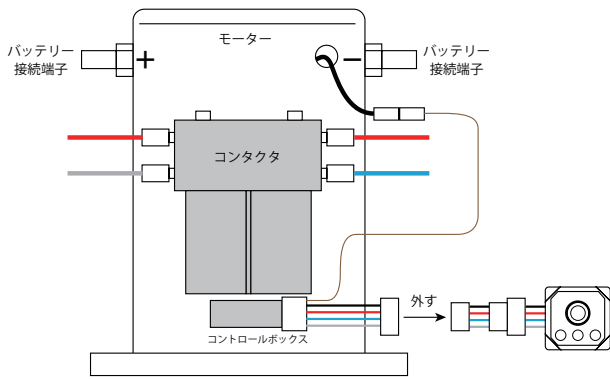
※テストは片側ずつ実行してください。

上記テストを実行して故障内容を診断します

- 左右どちらも回る場合
モーター、コンタクトには問題ありません。取り外したコネクタを元に戻して手順②に進んでください。
- 片側のみ回る場合
コンタクト故障の可能性が高い。
- どちらも回らない場合
モーターもしくはコンタクトの可能性が高い。
詳細に関してはタートルマリンへご連絡ください。



手順② コントロールボックス、サーモスタットの確認



操作パネルに繋がるコネクタを外す。
灰色、青色のコネクタを外している場合は接続する。

コントロールボックス側コネクタの青色、または灰色のコネクタへプラス電源を接続する。(スラスターのバッテリー接続端子プラスへ接続)

上記テストを実行して故障内容を診断します

注意

※テストは片側ずつ実行してください。

- 左右どちらも回転する場合

コントロールボックス、サーモスタットは問題なし。操作パネル、もしくはコントロールボックス以降のケーブル、コネクタに問題がある可能性が高い。

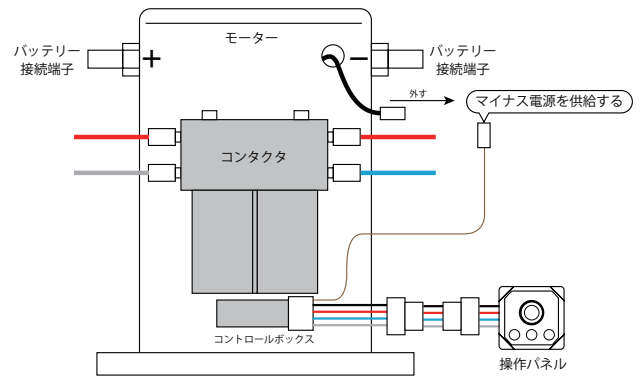
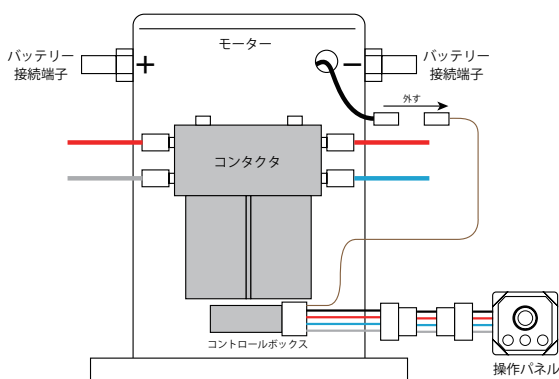
- 片側のみ回る場合

サーモスタットは問題無し。コントロールボックスに問題がある可能性が高い。

- 左右どちらも回らない場合

コントロールボックスもしくはサーモスタットに問題がある可能性が高い。

手順③ サーモスタットの確認



コントロールボックスとモーターのサーモスタットをつなぐコネクタを外す。(配線色：茶色)

外したコントロールボックス側のコネクタにマイナス電源を接続する。マイナス電源を接続した状態で手順②を再度実行する。

上記テストを実行して故障内容を診断します

- 回転する場合

サーモスタットに問題がある可能性が高い。

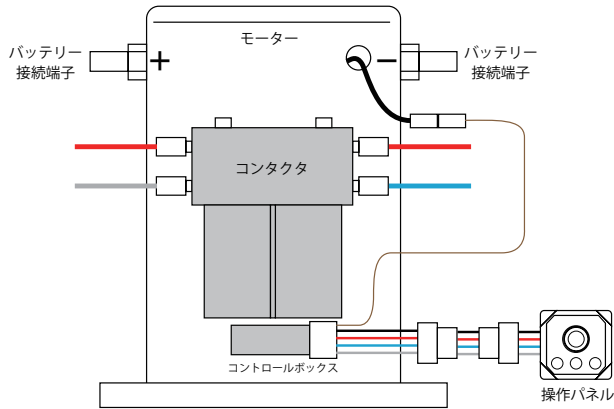
- 回転しない場合

コントロールボックスに問題がある可能性が高い。

スラスタ故障診断手順書 2 (スラスタが勝手に回る場合)

※スラスタが正常に回らない場合は故障診断手順書 1 を確認してください。

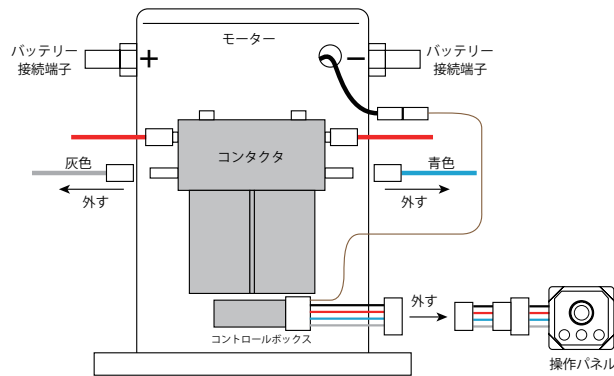
《スラスタ配線概要図》



⚠ 注意

各手順実行時にスラスタが動きますので十分注意してください。

手順①コンタクタの確認

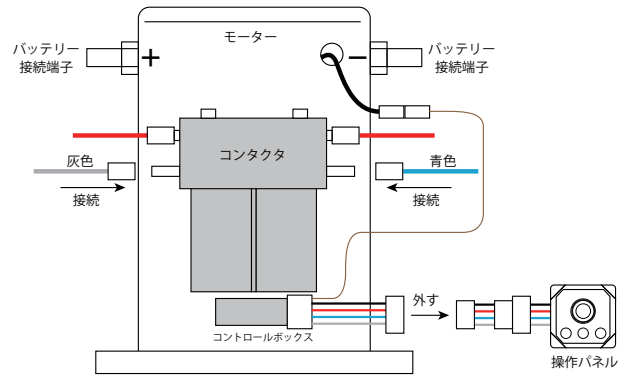


スラスタ用のバッテリーメインスイッチを OFF にする。コンタクタに接続されている青色と灰色の端子を取り外し、操作パネルとスラスタ本体を接続するケーブルのコネクタを取り外します。その状態でバッテリーメインスイッチを ON にする。

上記テストを実行して故障内容を診断します

- 回る場合
コンタクタに問題がある可能性が高い。
- 回らない場合
手順②へ進んでください。

手順② コントロールボックス

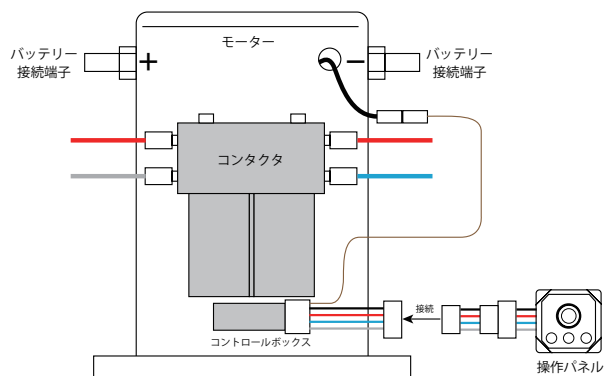


スラスタ用のバッテリーメインスイッチを OFF にしてから手順①で取り外した青色と灰色の配線のコネクタだけを接続し、その状態でバッテリーメインスイッチを ON にする。

上記テストを実行して故障内容を診断します

- 回転する場合
コントロールボックスに問題がある可能性が高い。
- 回転しない場合
手順③へ進んでください。

手順③ 操作パネルの確認



スラスタ用のバッテリーメインスイッチを OFF にしてから手順①で取り外した操作パネルにつながるコネクタを接続し、その状態でバッテリーメインスイッチを ON にする。

上記テストを実行して故障内容を診断します

- 回転する場合
操作パネル、または操作パネル用ケーブルの不良。